

校種 小学校 利用人数 90人

平成23年度教員免許状更新講習
国立赤城青少年交流の家

プログラム名(テーマ) ふれあい・たすけあい・かよいあい

目指す児童・生徒像 仲間づくりを通して、協力し、より信頼関係を深めることができる。

	起床後	朝食	午前の活動	昼食	午後の活動	夕食	夜間の活動	その他
1 日 目			(移動) (近隣の施設見学)	弁当	入所式 オリエンテーション ①ネイチャーゲーム(色あわせなど) ②クツプ ③くまがり(鬼ごっこ) タベのつどい	食堂	キャンプファイヤーの出し物の打ち合わせ (クラスごと) フリータイム	
					◎ めあて:・仲間とのふれあいを多くとろう。 ・ネイチャーゲーム(色あわせなど)・クツプ・くまがり(鬼ごっこ)は、クラごとにローテーションする。 ・アイスブレイクを行い、グループ活動がスムーズに行えるようにする。		・1日の振りかえりをする。	
2 日 目	朝のつどい	食堂	A班(45人:15人×3グループ) AAP B班(45人:5人×9グループ) グリーンアドベンチャー	食堂	A班(45人:5人×9グループ) グリーンアドベンチャー B班(45人:15人×3グループ) AAP タベのつどい	食堂	キャンプファイヤー	
			◎めあて:仲間とのコミュニケーション力を高め、協力し合おう。 ・講師の先生の話をよくきく。 ・自分のよいところ、友達のよいところを見つけられるように支援する。		➡		◎めあて:仲間との交流を深め、心をひとつにしよう。 ・火の扱いは、事前に指導しておく。 ・クラスごとの出し物の確認をし、十分に指導をしておく。 ・役割分担(営火長、夜話:教頭、司会者:主任、火守り:担任)	
3 日 目	朝のつどい 荷物の整理・清掃 ルームチェック	食堂	野外炊事(カレーライス作り)		退所式 (移動)			
	・来たときよりも美しく！！		◎めあて:協力し合うことの大切さを知ろう。 ・安全面、衛生面に気をつけるよう指導する。 ・役割分担、仕事の内容を十分に把握させてから活動始める。 ・後片付けをしっかりと行う。					

下段には、めあてや指導者、班分け、費用、準備、事前・事後指導、留意点などを記入。